

資料－1
滋賀県公共事業評価監視委員会
令和7年12月22日

【 報 告 】
第1回委員会審議案件の「今後の方針」について

社会资本総合整備計画

- ①『世界に誇りうる「ビワイチ」の自転車通行空間整備（防災・安全）』の事後評価
- ②『次世代の下水道整備の推進（その3）』の事後評価
- ③『次世代の下水道整備の推進（その3）（重点計画）』の事後評価

今後の方針

滋賀県土木交通部道路保全課

番号	①	計画名	世界に誇りうる「ビワイチ」の自転車通行空間整備（防災・安全）	事業主体	滋賀県
				施行箇所	県下全域

○ナショナルサイクルルートである「ビワイチ」のサイクルツーリズムによる観光誘客と地域活性化を図るため、「第2次滋賀県自転車活用推進計画」や「ビワイチ推進条例」に基づく事業を推進する必要がある。

○受入環境の整備として、ソフト施策と連携しながら、安全安心で快適な走行環境確保のため、未完了事業である「自転車通行帯」の整備については、歩行者および周辺住民などの安全確保や、植栽の再利用など環境への配慮も図りながら、引き続き事業を推進する。

今後の方針

滋賀県琵琶湖環境部下水道課

番号	②③	計画名	次世代の下水道整備の推進（その3）	事業主体	滋賀県
			次世代の下水道整備の推進（その3） (重点計画)	施工箇所	大津市 他

- 琵琶湖流域別下水道整備総合計画および滋賀県汚水処理施設整備構想等を踏まえ、引き続き計画的、効率的な下水道整備事業を進める。
- 今後の方向性として、滋賀県基本構想や滋賀県環境総合計画を踏まえ、琵琶湖の水環境を守る環境インフラとして、県民の安全快適な暮らしの実現、良好な水環境の創造を目指す。